

2021年8月6日

各 位

会 社 名 株式会社ツカダ・グローバルホールディング
 代表者名 代表取締役社長 塚田 正之
 (コード：2418 東証第1部)
 問合せ先 財務経理部長 山崎 誠広
 (TEL：03-5464-0081)
 (URL <https://www.tsukada-global.holdings>)

2021年12月期 第2四半期及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月7日に公表しました2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年6月30日）
 （単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	15,300	△2,780	△2,990	△1,970	△41円30銭
今回修正予想(B)	13,126	△5,518	△5,007	△4,452	△93円34銭
増減額(B)－(A)	△2,173	△2,738	△2,017	△2,482	
増減率(%)	△14.2	－	－	－	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期実績)	11,793	△7,740	△8,186	△6,719	△140円86銭

2. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）
 （単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	40,000	1,000	580	380	7円97銭
今回修正予想(B)	38,000	△2,900	△2,610	△2,510	△52円62銭
増減額(B)－(A)	△2,000	△3,900	△3,190	△2,890	
増減率(%)	△5.0	－	－	－	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期実績)	27,114	△11,476	△11,227	△10,628	△222円82銭

3. 修正理由

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、個人へのワクチン接種が開始される4月頃から緩やかに、婚礼事業においては集客数・受注数が、また、ホテル事業においては宿泊稼働率が回復することを業績予想の前提としておりましたが、依然として同新規感染者数は増加傾向にあり東京都など首都圏においては4回目の緊急事態宣言発出となりました。

婚礼施行数合計は顧客マインドの底打ち感から3,327件と去年同期比37.3%増となりましたが、婚礼1組当たり平均ゲスト数の回復が遅れたこと、また、ホテル事業においては東京オリンピックが無観客開催となった影響により売上高は減少し、売上総利益率においては婚礼平均ゲスト数の減少が影響し大幅に低下したことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は下回ることとなりました。

4. 補足情報（施行及び受注の状況） (件数)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (2020年2Q)			当第2四半期連結累計期間 (2021年2Q)			前連結会計年度 (2020年4Q)		
	受注数	施行数	受注残	受注数	施行数	受注残	受注数	施行数	受注残
婚礼事業	2,453	2,141	6,830	3,625	2,817	7,146	4,864	5,044	6,338
ホテル事業	459	283	1,207	661	510	1,329	864	717	1,178
合計	2,912	2,424	8,037	4,286	3,327	8,475	5,728	5,761	7,516

(注) 上記業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる可能性があります。今後、業績予想数値の修正が必要と判断される状況となった場合には速やかに開示いたします。

以上